

- ② 子育て出張相談始まる
- ③ ワクチン接種のお知らせ
- ④-⑤ **特集** カーボンニュートラルを目指して 私たちにできること
- ⑥-⑧ 街の話題/コラム/お知らせ



市内の間伐材で作られた積み木



自宅の電気使用量をスマートフォンでチェック

豊かな環境を 次世代に



ごみを燃やして発電した電力で走るEVごみ収集車



森林管理のために定期的に必要の間伐

現在 +CO₂ → 2050 +CO₂ -CO₂

カーボンニュートラルとは、温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させることです。二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量から、植林や森林管理などによる吸収量を差し引き、合計が実質的にゼロになることを目指します。

環境政策課 ☎225-2749

《4・5面に関連記事》

私たちの生活でも節電やごみの分別など、できることはたくさんあります。将来の地球環境を考え、小さな取り組みから始めてみませんか。

「生態系の全体が崩壊しかけています」。2019年にニューヨークで開かれた国連気候変動サミットで、当時16歳の少女が地球温暖化の問題を危惧し投げ掛けた言葉です。大雨や洪水などの自然災害が増える昨今。原因は、科学技術や産業の発展による二酸化炭素の増加や、森林伐採・焼失による森林破壊などです。将来の世代も安心して暮らせるよう、世界中でカーボンニュートラルへの取り組みが始まっています。市も、50年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を掲げ、まちづくりに取り組んでいます。

カーボンニュートラル
実現に向けて